

山本 佳洋

研 修 費 一 覧

合計額

24,087 円

(出金日)

年	月	日	経費(摘要)	金額(円)	領収書等No.
1	7	4	21 令和7年度 上越市会議員勉強会負担金	9,935	1
2	7	4	23 自治体特別セミナー	10,000	2
3	7	11	2 地方×国政策研究会	4,152	3
小計				24,087	

政務活動費出金票

出 金 日	令和 7年 4月 21日
項 目	研修費
摘 要	令和7年度 上越市会議員勉強会負担金
	当初負担金10,000円—清算返還金65円=実質負担金9,935円
金 額	9,935 円

(↓領収書等貼付↓)

<u>現金預かり証</u>	
令和 7年 4月 21 日 請求No. 9	
上越市議会議員 山 本 佳 洋 様	
上越市議会議長 渡 邊 隆 様	
但し、令和7年度 上越市議会議員勉強会負担金として	
金 10,000円	

<u>領 収 書</u> 写	
令和 8年 3月 30 日 領収No. 10	
上越市議会議長 渡 邊 隆 様	
金額 Y 65 円	
但し、令和7年度 上越市議会議員勉強会精算返還金として	
上記正に領収しました	
上越市議会議員 山本 佳洋 様	

精 算 書

令和8年3月30日
請求No. 10

上越市議会議員 山本 佳洋 様

上越市議会議長 渡 邊 隆

但し、令和7年度 上越市議会議員勉強会精算返還金として

項目	単 価	金 額
議員勉強会負担金精算返還金	65	65
	小 計	65
	消費税	0
	合 計	65

政務活動費出金票

出 金 日	令和 7年 4月 23日
項 目	研修費
摘 要	自治体特別セミナー
金 額	10,000 円

(↓領収書等貼付↓)

領 収 書

山本 佳洋 様金 10,000 円

上記正に領収いたしました。

ただし、自治体議会特別セミナー受講料として。

令和 7年 4月 23 日

自治体議会研究所



新人からベテランまで

自治体議会特別セミナー in 上越

議員の資質向上と議会運営の基本

本セミナーは、地域を活性化させるために、二元代表制の下、日々尽力されている自治体議会議員と市民・議会事務局職員のための「学びの場」です。

特に新人議員等やる気のある議員が議会活動・議員活動を行う上で、特に重要な「議員の資質向上」と「議会運営の基本」について講義します。どうぞ上越地域の自治体の新人議員等議会関係者の参加をお待ちしております。

(プログラム)

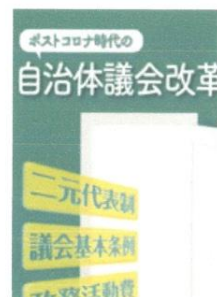
- 1 「二元代表制」における議会活動
- 2 議会運営の基本と通年制議会
- 3 一般質問と政務活動費の政策的活用
- 4 議員力・議会力の強化と政策提言・政策提案

日 時	2025(令和7)年
	4月23日(水) 13:30~16:00 (2時間半) ※受付開始は13:00~
会 場	上越市市民プラザ 第五会議室 上越市土橋 2554 TEL025-527-3611
受 講 料	10,000 円(議員)、7,000 円(市民・職員)(当日払) ※テキスト代 2,500 円含む。

講 師	自治体議会研究所 代表 高沖秀宣
	(議会事務局研究会共同代表、元三重県議会事務局次長) 1953 年三重県生れ、京都大学法学部卒。2002 年 4 月から三重県議会事務局で、政策 法務監・政務調査課長・企画法務課長・総務課長・次長を歴任。 新著書『ポストコロナ時代の自治体議会改革講義』(改訂版、東京法令出版、2,500 円)をテキストに使用

申込方法	下記の mail(又は電話)にて、所属議会名、氏名、連絡先をお知らせください。 (参加申し込み者が少ない場合には、開催しないことがありますので要確認)
------	--

申込み・ 問合せ先	自治体議会研究所(三重県津市白山町二本木 545)(代表:高沖秀宣) mail: soukon830@yahoo.co.jp、電話:090-4116-4501(9 時~19 時)
--------------	--



政務活動費出金票

出 金 日	令和 7年 11月 2日
項 目	研修費
摘 要	地方×国政策研究会
金 額	4,152 円

(↓領収書等貼付↓)

ご利用明細票

お取扱日	店 番	取 扱 番 号
07-11-02		A93160002
取 扱 店		
払込口座		
払込金額	*4,000	料 金 *152
振替受付票 払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。		
入金額 *5,000 おつり *848		

印紙税申告納
付につき趣町
税務署承認済

主催：自治体議員政策情報センター・虹とみどり 〒700-0971 岡山市北区野田5-8-11 かつらぎ野田ビル2F

第49回 地方×国 政策研究会

2025年11月4日(火)

10時～16時(受付 9時30分開始)

場所：参議院議員会館 講堂
(東京都千代田区永田町2-1-2 各線国会議事堂前など)

+オンライン (Zoom)開催

入室には通行証が必要です。9時半～10時、12時半～13時にロビーにてスタッフが配布します。

その他の時間帯は会館受付もしくは当日連絡先までお申し出ください。



Zoomあるいは現場への参加は左のQRコードを読み込むか、下記のURLよりご登録ください。登録者に参加アドレス送付します。
https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_5zn-G-V1SWe7ODxIutV-QQ

値上げが続く国民健康保険料(税)の対策は？、再生可能エネルギーの論点を熟議する

各地で国民健康保険料(税)の値上げが続いています。その原因として「国民健康保険の広域化」により議論が速くなっていること、「同一所得同一料金」の推進、そして「一般会計からの繰入の抑制」が考えられます。厚生労働省の説明を聞き、センター手配講師からのアドバイスとともに値上げ抑制の対策を考えます。

2025年夏のセンター主催の全国研究集会では「今こそ何度も自治を問う」をメインテーマに掲げました。自治の基本は「合意形成」であり、意見の異なる住民・議員間での熟議、合意形成に基づく行政運営です。再生可能エネルギーが今後の日本にとって重要であることは明かです。しかし、再エネに積極的な市民や議員の中でも意見がわかる「風力発電建設」問題などを素材に「日本で再生可能エネルギー発電を増やすための方策」についてを識者のプレゼンののち、参加者間で議論します。今回、熟議の実践の場となることをめざします。

スケジュール予定(大きく変更の可能性があります)*10時スタート 開会挨拶/趣旨説明

テーマ1 値上げが続く国民健康保険料(税)の対策は

10:05～11:00 国民健康保険料(税)の課題(一般会計からの繰入など)
厚生労働省



11:00～12:00 センター手配講師

中央社会保障協議会の提言

テーマ2 再生可能エネルギーの論点を熟議する

13:00～14:00 再生可能エネルギーの論点(メガソーラー、風力発電)
環境省などより説明と質疑



太陽光パネル関係 東京都資料

14:05～15:00 風力発電建設など「違い」のある論点について2人の講師によるプレゼン



15:10～15:55 再生可能エネルギーの論点を会場で議論する

風力発電所の論点 関西電力資料

16:00 まとめ 閉会の挨拶